

第2回学校運営協議会 議事録

- 1 日時 令和5年11月8日(水) 15:30~17:00
- 2 場所 笛吹高等学校 大講義室(本館2階)
- 3 学校運営協議会委員と生徒の懇談(生徒5名) 15:30~16:00

(1) 自己紹介と生徒の将来の進路についての話

(2) 懇談

①学校評議委員会会長様より：笛吹高校のチャームポイントはどこですか

→・多くの学科があり、他学科と交流をすることで刺激になる

・農業科では山梨の特産品を利用した加工品をつくり、フェスタで販売できる

・実践授業や笛吹グローバルの授業(以下FFG)でのフィールドワークが将来に役立てられる

②PTA会長様より：もっと高校時代に学びたいことは。授業での良い点は

→・PCを利用した授業が多い。進路学習の深堀をしたい

・フェスタを通して学年やクラスの団結が深められた。今後もこんな行事を増やしてほしい

・FFGで地域課題を探究できる所が良い。今後はワインの醸造を学びたい

・FFGや総合的な探究の時間で地域に密着した学びができる

③地元区長様より：フェスタにおいて何に一生懸命になったか、またどのような成果を得たか

→・クイズスタンプラリーを通してクラスのメンバーと協力し、その結果来場した方が楽しそうにしてくれたことが良かった

・9月から準備したソフトビスケット4,200袋が2時間弱で完売し、また喜んで食べてもらったことが良かった

・FFGでの探究の成果を発表できたのが良かった

④笛吹市総合政策部長様より：笛吹市との包括連携で実施していることを教えてください

→・総合的な探究の時間で移住定住に取り組んでいる

・地域の公園の活用状況に関して興味を持ち、フィールドワークを通して、良い点・悪い点をまとめた

・使用していない自販機を利用し、「ももりん自販機プロジェクト」を計画している

・子育てについて調べ、悩みを解決するための探究と、パンフレットの作成を行っている

・笛吹市のごみの量を調べ、環境保全に取り組んでいる

⑤笛吹市教育委員会教育長様より：生徒会活動、部活動の様子は

→・生徒会で、学校行事の運営をしている。また校則の見直しを考えている

・生徒の意見を広く取り入れるために意見BOXの設置を考えている

・部活の技術を磨くための努力をしている

・人数が少ない部のマネージャーとして、部員を増やし、活動ができるようサポートしている

学校へお願い：以前にスマホの使い方について生徒会の取り組みの発表があった。今後も同様に何か生徒会等で取り組んでいることについて、高校生が発表するなどしてほしい

⑥石和南小学校長様より：笛吹市のいいところはどこですか

→・自然が豊かである。桃やカキが山梨のアピールに繋がっている

・石和は商業、八代は桃の栽培で季節やその日の気分に合わせて行きたいところに行ける

4 学校運営協議会 16:00～17:30

次 第

司会（教頭 1）

(1) はじめのことば（司会）

(2) 学校長あいさつ

1学期のまとめの記事と最近の活動を資料として提示した

FFG ではフィールドワークの中で、笛吹市役所の方々にお世話になり、小中の懇談会ではキャリアパスポートの活用方法や生徒指導について意見交換や共有をさせていただいた

探究的な学びができる学校として、笛吹高校の魅力を発信したい。そのために協議会委員の方々のお知恵を拝借したい

(3) 議事

① 学校評価・中間評価の結果（教職員対象）について

（教頭 2）

9月19日～28日にかけて、笛吹高校全職員から回答をいただいた

質問項目に関しては、学校評価委員会で検討

特に肯定的な回答について昨年比の大きかった項目について話す

□【質問 4】話し合いや発表などの主体的で対話的な活動を授業に取り入れていますか

→昨年より 11%下がっている。主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善が必要

□【質問 6】「Classi」や「BYOD」など、ICT の活用を積極的に行っていますか

→ICT について、活用に関して校内研修等の工夫をしているが、活用が進んでいない現状

□【質問 9】相互授業参観を積極的に行っていますか

→肯定的な意見が最も低い。後期授業参観週間に積極的な参加を促す

□【質問 15】部活動は「ガイドライン」に沿って適切な休養日や活動時間等を設定・実施していますか

→今後も部活と学業の両立を図れるよう、ガイドラインに沿って指導していく。また短時間で効果が得られる指導を行っていく

□【質問 25】進路ガイダンスはキャリア教育に有効に活用されていますか

→進路ガイダンスを計画的に実施し、充実した内容で実施できるよう継続していく

□【質問 27】笛吹市との連携活動等において、生徒は成就感や自信を持つことができますか

→大幅に増加している。市と協力することで、生徒の自信に繋がっている。笛吹市からは「ワイン醸造・研究」、「芦川源流スズラン群生地保護の研究」、「金川の森植物調査」等学びの支援をいただいている

② 研究開発学校 中間報告（企画研修主任、総合学科主任）

企画研修主任より（中間報告）

地域の方と協力して地域課題に取り組むことで課題解決能力を身に付けさせたい

調べ学習だけで終わらず、フィールドワークを通して探究を深める活動を行っている
ICT の活用、運用を今後も行っていく
FFG での活動発表を通して、地域とのつながりや情報交換をしたい
地域で生徒が活躍する場面をつくり、自分たちの活動で地域が変化することを理解させたい

FFG 授業担当者より（生徒の変容について）

ワークショップを通して地域について学んでいる

座学からフィールドワークに移していき、地域の方と交流することで、生徒自身の考えが変化した
（地域の諸課題が自分自身のこととして考えられるようになった）

FFG の活動において、班や自分のクラスだけでなく他クラスへ影響を与えられるようになった
（フィールドワーク等は、他クラスとともに活動できている）

FFG を通して、人と人との壁がなくなり、様々な交流が生まれ、自分の考えを出してくるようになった

現在「ももりん自販機プロジェクト」をイエローハット前で実施予定

学校運営協議会会長様より（補足）

イエローハット前の区域に関して、7月を境に様々な意見が出た

その中で生徒から自販機を設置したいという提案があり、県外にもアピールしたいという申し出があった

生徒と私たちからプロジェクトが始まったが、果樹園芸科も巻き込んで実施したい

③ 各学校運営協議会委員からの助言

石和南小学校長様：フェスタについては、地域の方々にしっかりと認識され地域の方々が楽しみにしている行事である。生徒が生き生きとしていた。これからも生徒の日頃の活動の発表の場があると良い

石和中学校長様：子どもの様子が見られて、中学との違いを感じた。生徒の主体性が FFG の活動に
つまっていた。笛吹高校での活動を中学でも参考にしたい
将来の見通しが持てない中学生が多い。中1から将来について考える機会を与えたい。
そのために笛吹高校から中学校へ話をしてくれる生徒をお願いしたい
部活動に関しても高校と連携できると良い

笛吹青年会議所理事長様：生徒の声を聴くことで今後の事業に生かしていきたい。積極的に意見を
伝えていってほしい

笛吹市総合政策部長様：連携していただいていることに感謝している。9月に多くの生徒が訪問して
くれた。市として支援をしていきたいので、今後もこのような事業を継続して
ほしい

笛吹市教育委員会教育長様：地域の方々と共に学ぶ取り組みが、地域の新たな価値や人材を作るこ
とになると期待している

富士見小がコミュニティスクールとしてスタートし地域と協力して子供
を育てる活動をしていくので、参考にさせてほしい

山梨学院短期大学教授様：他校と比較して、笛吹高校の生徒は目的意識が高い。目的意識を育てる授
業が良い

学校評価に関して、データサイエンスを取り入れたらどうか。具体的な数値
を入れることで、回答や振り返りをしやすくなる

評価項目を結果と付け合わせて考える必要がある

PTA 会長様：FFG の活動を見て、先生方の準備、生徒の想像力が素晴らしい。探究学習は生徒の
課題設定に応じて活動が広がる自由度の高い学習であるので、どのように課題を解決し
ていこうとするのか楽しみである

フェスタは半日ではもったいない。もっと地域の方に学校の様子を見てほしい
進学した生徒の、その後の就職に関する追跡調査を行っているか。可能であるならば追跡調査を出来る限り行ってほしい

地元区長様：フェスタの生徒の一生懸命さ、目的意識をもって情報を伝えようとしていてよかった
家庭と学校、先生と生徒、学校と地域のつながりが良い
朝、正門前の松の落葉の清掃をしている先生の姿を見て、自ら手伝った生徒の姿を見た。
素晴らしい

学校運営協議会会長様：笛吹高校は新聞の掲載回数が多いと感じる。引き続き情報発信をしてほしい。
その情報を保護者が見ることで小中学生に興味をもってもらえることにつながる
笛吹高校の良さを伝えるために、食品化学科などの加工食品をフェスタだけでなく別の場所で購入できるとありがたい。

④ その他

校長より

PTAの方々に中学校保護者説明会を実施していただいた
次年度、学校運営協議会の活性化のために、学校運営協議会の中で分科会をつくり、各委員の方から専門性を生かした御助言をいただくことができるようにしたいがどうか

各委員

賛成。学校から原案の提示を

4 今後の予定

- ・第3回学校運営協議会

令和6年2月14日（水）

5 おわりのことば